

## 「シリーズあれから2年半」

もともと自然の中で遊ぶのが大好きで、家を建てるなら緑の多い所で無垢の木の家がいいね、と決めておられたK様ご家族。念願の木の家の暮らしを楽しんでいらつしやるK様邸にお邪魔してきました。お引越してから2年半、開放感のある空間はそのままだ、無垢の床板がゆっくりと色付いていて、豊かな時間の流れを感じさせてくれます。

木のすまいでの毎日はいかがですか？の質問に、「居心地がよくて、つい家でのんびりしてしまう。のんびりしすぎてまずい気がする」と笑う奥様。「主人からも、「それまで住んでいた集合住宅とは違って、本当に落ち着きます」とうれいお言葉をいただきました。また、心地いいと感じるのは大人だけではないようで、休日や放課後には、小学生のお子さんのお友達が、K様のお家で遊びた



## 木のすまい仕様の家 「ひとがあつまるとやさしい家」

いと集まって、家の外には自転車がずらりと並ぶそうです。「娘の友達が、『あんたこんな家に住めて幸せやなあ』と娘に言っているのを聞いて、子供にも分かるんやなと驚きました」と奥様。

もうすぐ暖かな火がごちそうの薪ストーブの季節。庭には、木工が趣味のご主人作の薪小屋があり、積まれた薪がこの冬の出番を待っています。ダイニングにはやはりご主人手作りのテーブルがあり、リビングの良薪ストーブとともに、いつも仲のいいご家族の団欒をより楽しいものにしていくようです。今回は私もその団欒に混ぜてもらって、ほっこりさせていただいたのでした。

## 木のすまいで街に第2の森林を

国産材を使い、日本の森林を育むことでCO<sub>2</sub>（炭酸ガス）の固定化ができることは以前にもお話ししました。しかし、木材がさまざまな製品に利用されたとしても、それらを短期間で廃棄、焼却してしまえば、木が蓄えてくれていたCO<sub>2</sub>は再び大気中に放出されることとなります。

そこで、次に必要なことは住まいや家具、木製品などに姿を変えた木材を長く使い続けることがCO<sub>2</sub>を固定化し続けることにつながります。木のすまいを多く建て、そこに永く住み続けることは、「街に第2の森林」を広げていくこととなります。

国産材や国産材を上手く活用し続けてきた日本の木の文化は、地球環境を守る上からも、次の時代へと継承していきたいものであり、私たちは改めてCO<sub>2</sub>（炭酸ガス）削減、地球温暖化防止の面からもエコロジカルな森林と木材の恵みに目を向ける時代にかけているのです。

ひょうご木のすまい協議会

会長 三渡 圭介

### 【兵庫県林務課からのお知らせ】

県産木材利用融資がさらに使い易くなりました。

従来の融資条件に加え、環境配慮型住宅であれば、融資限度額が拡充されます。

- 新築・増改築  
最高融資額：2,700万円（返済期間25年以内）
- リフォーム  
最高融資額：900万円（返済期間10年以内）

※いずれも融資金利は平成21年度下半期1.8%固定。環境配慮型住宅の条件は下記のホームページをご覧ください。  
URL : <http://web.pref.hyogo.jp/>

## —ひょうご木のすまい協議会のイベントご案内—

### ●「ひょうご木のすまい」産地見学ツアー

県産木材や木造住宅に興味のある皆様は、この機会にぜひご参加ください。生産地（伐採現場）から製材工場・モデルハウスまでの木材の流れをバスで訪ねます。

見学先：伐採現場（宍粟市）・製材所（宍粟市）・モデルハウス（西宮市／宍粟市）



とき：H21年11月28日(土)  
8:00~18:30(予定)  
費用：大人/1,000円  
中学生以下/無料  
集合場所：阪急西宮北口  
またはJR姫路駅

※見学先は変更になる場合があります。詳しくはお問合せ下さい。

### ●ひょうごの木で家を建てる『家づくりセミナー』(第8期)

兵庫県産の木材を利用した家づくりを学ぶ「家づくりセミナー」を開催します。再生産可能で産地や性能・品質が明確な県産木材を活用した住まいライフスタイルを提供します。計5回の講座を通し、木の家の良さや家づくりを進めていく上でのポイントを図解や映像を活用し解り易く解説します。

- ・開催日  
【第1回】H22年 2月27日(土)  
【第2回】H22年 3月27日(土)  
【第3回】H22年 4月24日(土)  
【第4回】H22年 5月29日(土)  
【第5回】H22年 6月26日(土)
  - ・時間 13:00~15:30
  - ・費用 5,000円(5回分)
  - ・場所 神戸 兵庫県民会館
- ※詳しくはお問合せ下さい。

